

堺市報道提供資料

令和5年9月28日提供

鉄炮鍛冶屋敷の開館日が決定しました

堺市では、環濠エリア・堺旧港の魅力の創出に関する取組の 1 つである町家歴史館井上関右衛門家住宅(「鉄炮鍛冶屋敷」)の整備を実施しておりますが、このたび、開館日が令和 6 年 3 月 3 日 (日) に決定しました。

鉄炮鍛冶屋敷は、全国で唯一残る江戸時代の鉄炮鍛冶の住居兼作業場として「本物のものづくり空間」が伝わる 貴重な歴史資源であり、本市の有形文化財に指定されています。その歴史的価値を市内外に広く伝え、環濠エリアの 観光周遊の拠点となる施設をめざします。

また、開館に向けたプロモーション事業として、クラウドファンディングや講演会など様々な企画を実施します。 なお、展示の詳細等については令和 6 年 1 月頃に改めて報道提供をする予定です。

1 開館日

令和6年3月3日(日)

2 施設名称·所在地

町家歴史館 井上関右衛門家住宅(鉄炮鍛冶屋敷) 堺市堺区北旅籠町西 1 丁 3-22



鉄炮鍛冶屋敷 外観



鉄炮鍛冶屋敷 内部(土間)

3 開館に向けたプロモーション事業

(1) クラウドファンディング「〜鉄のものづくりの歴史をつなぐ〜鉄炮鍛冶屋敷応援プロジェクト」 鉄炮鍛冶屋敷に残る貴重な文化財を、たくさんの方々にご覧いただくための展示整備に活用します。募集期間 中、以下の「ふるさとチョイス」のページから詳細をご覧ください。なお、本クラウドファンディングへの寄附は、ふるさと 納税制度による税額控除を受けることができます。

https://www.furusato-tax.jp/gcf/2567

募集期間:令和5年10月2日(月)~令和5年12月30日(土)



目標金額:400万円(1口5,000円)

寄附者特典:寄付口数に応じて選べる特典を用意。

(例:10,000 円寄附された場合は2口お申し込みが可能です。)

- ①そうやったん!?親子向けプレオープンツアーへご招待!
 - ・正式オープン前に鉄炮鍛冶屋敷を学芸員と一緒に探検できます。
 - ・探検のなかでは、井上家に伝わる火事羽織を模した衣装を着て写真を撮影できます。
 - ※1口あたり大人1人。中学生以下2人まで同伴可能。
 - ※先着 100 組(定員に達し次第受付終了)
- ②お名前を「大福帳」レプリカに記帳!
 - ・日々のお金のやりとりを記録した帳簿「大福帳」のレプリカにお名前を記帳し、「鉄炮鍛冶屋 敷」で展示します。
 - ※1口あたり1人もしくは1団体が記帳可能
- (2) 堺市と関西大学との地域連携事業 堺鉄炮鍛冶屋敷講演会「いま、よみがえる 鉄炮鍛冶屋敷」

2万点を超える井上関右衛門家資料の調査研究に携わった専門家の講演や最新の調査成果を報告します。 また、関連企画として、さかい利晶の杜や堺市役所でのパネル展も開催します。

詳細は堺市ホームページをご覧ください。

【令和 5 年度堺市と関西大学との地域連携事業 堺鉄炮鍛冶屋敷講演会「いま、よみがえる 鉄炮鍛冶屋 敷 Iの開催について】

https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/rekishi/bunkazai/bunkazai/oshirase/teppoukajilecture2023.html

日時:令和5年12月2日(土)午後1時~午後4時

場所:堺市産業振興センター イベントホール (堺市北区長曽根町 183-5)

※後日、動画共有サイトで無料配信を実施します。

講師・報告者:第1部

・基調講演「井上関右衛門と堺の鉄炮鍛冶」:

藪田 貫 氏 (関西大学名誉教授・兵庫県立歴史博物館館長)

第2部

- ・報告①「CG による火縄銃製作の可視化」: 林 武文 氏 (関西大学総合情報学部教授)
- ・報告②鉄炮鍛冶屋敷の建造物について:堺市 文化財課担当者
- ・報告③発掘調査の成果について:堺市 文化財課担当者

募集人数: 先着 350 名

募集期間: 令和5年10月10日(火)午前10時~11月17日(金)午後5時

申込方法:堺市電子申請システムまたは代表者氏名(ふりがな)・同行者氏名(1 名まで)・住所・電話

番号・希望の参加方法等の必要事項を記入のうえ FAX にてお申し込みください。

主催: 堺市・関西大学



4 その他

現在、休館して保存修理工事を行っている町家歴史館山口家住宅(堺区錦之町東1丁2-31)および清学 院(堺区北旅籠町西1丁3-13)も同日にリニューアルオープンします。

また、ららぽーと堺 3 F Sakai Food Kitchen (フードコート) 内 まちライブラリー (堺市美原区黒山 22-1) で、令和5年10月2日(月)から令和6年1月8日(月祝)までの期間、鉄炮鍛冶屋敷のミニ展示を開 催します。

【ららぽーと堺「鉄炮鍛冶屋敷」ミニ展示の開催について】

https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/rekishi/bunkazai/bunkazai/oshirase/teppoulalaport.html

担 当 課:文化観光局 歴史遺産活用部 文化財課

電 話:072-228-7198 ファックス: 072-228-7228

問い合わせ先



令和6年

3月3日

いま、よみがえる

鍛冶屋敷

クラウド ンディングを実施!

[期間] 令和5年10月2日(月)~12月30日(土)

350

午後0時30分

12 **月 2** 日 出



堺市堺区北旅籠町西一丁に位置する「井上関右衛門家住宅」(堺市指定有形文化財)は、全国で唯一のこる江戸時代の鉄炮 鍛冶の住居兼作業場です。井上関右衛門家は江戸時代中期以降、頭角を現し、明治時代にも火縄銃生産を行っていました。平成27年度から行ってきた堺市と関西大学との共同研究調査によって、江戸時代後期にも火縄銃の新規受注が増加していたことが明らかとなるなど、日本の火縄銃の歴史を塗り替える成果が挙げられています。こうして、井上関右衛門家住宅と、そこに眠っていた資料群は脚光を浴び、いよいよ令和6年3月3日に町家歴史館井上関右衛門家住宅(鉄炮鍛冶屋敷)としてオープンを迎えます。

オープンに先駆けて開催する今回の講演会では、2万点を超える 井上関右衛門家資料の調査研究に携わった専門家による基調講演 と、関西大学なにわ大阪研究センターの基幹研究と連動したデジタ ルコンテンツ化事業に関する報告、そして堺市文化財課担当者によ る報告を通じて、これまでに紡がれてきた「鉄炮鍛冶屋敷」の歴史 をご紹介します。



6

日時・会場 令和5年 12月2日(土)

午後1時~午後4時 (開場 午後0時30分)

堺市産業振興センター イベントホール

(堺市北区長曽根町183-5)

- ・南海高野線「中百舌鳥駅」下車、 北出口より約300メートル
- Osaka Metro御堂筋線「なかもず駅」
 下車、8番出口より約300メートル



募集人数

350人(先着順)

受付方法

10月10日(火) 午前10時から11月17日(金) 午後5時まで、堺市電子申請システムとFAXで申込(先着順)。代表者氏名(ふりがな)・同行者氏名(1名まで)・

住所・電話番号・希望の参加方法など必要事項を記入。 ※FAXでお申し込みの方は、連絡先(FAX番号、電話番号、 メールアドレス等)を必ず記載してください。



お申込はこちら

講師

部

2

部

第 基調講演

• 「井.

(関西大学名誉教授・兵庫県立歴史博物館館長)



第 報 告

「CGによる火縄銃製作の可視化」林 武文 氏

(関西大学総合情報学部教授)

堺市文化財課担当者による報告 鉄炮鍛冶屋敷の建造物について 発掘調査の成果について





7

オンデマンド配信(後日)

オンデマンド配信は、シンポジウム終了後にインターネット上でシンポジウムの動画をご視聴いただけるものです。事前申込みなしでもご視聴いただけますが、堺市電子申請システム等で事前にお申込いただいた方には、公開直後にメールでご連絡いたします。

[公開期間] 12月18日(月) ~ 令和6年3月18日(月)(予定)

関連企画

堺鉄炮鍛冶屋敷 井上関右衛門家 パネル展

1 [会場]さかい利晶の杜 無料ゾーン

(堺市堺区宿院町西2丁1-1)

[日時] 令和5年10月3日火 ~10日火 午前9時から午後6時まで ※10日は午後4時まで

> 7日(土)・8日(口)・9日(月祝)は 堺観光ボランティア協会による解説付き

② [会場] 堺市役所高層館 1階南側ロビー (堺市堺区南瓦町3-1)

[日時] 11月10日金~14日火午前9時から午後7時まで※10日は午前11時から、14日は午後4時まで

3 [会場] 関西大学 なにわ大阪研究センター 1階展示室前

(大阪府吹田市山手町3-3-35)

[日時] 10月2日(月)~令和6年1月19日金) 午前10時から午後4時まで ※土日祝は休室 ※12月23日仕~1月8日(月)は年末年始のため休室

~鉄のものづくりの歴史をつなぐ~ 堺鉄炮鍛冶屋敷応援プロジェクト クラウドファンディング実施

[期間] 10月2日(月)~12月30日(土)(90日間)



4

[問い合わせ先]

堺市文化財課(堺市堺区南瓦町3-1)

TEL 072-228-7198 FAX 072-228-7228